令和元年度第８回 地域連携推進機構運営会議
議事要旨

日　時: 令和元年７月１２日（金）　１０：００～１１：００
場　所: 大学本部棟２階　第二会議室
出席者: 牛窪 潔（機構長）、竹村 明洋（副機構長 兼 産学官連携部門長）、背戸 博史（地域連携企画室長 兼 生涯学習推進部門長）、島袋 亮道（地域連携企画室 特命准教授）、畑中 寛（地域連携企画室 特命准教授）、眞榮平 孝裕（産学官連携部門 教授(併任)）、柴田 聡史（生涯学習推進部門 准教授）、玉城 理（産学連携推進部門 准教授）
欠席者: 新田 早苗（総合企画戦略部長）、金城 徹（総合企画戦略部 地域連携推進課長）、瀬名波 出（産学官連携部門 教授(併任)）小島 肇（地域連携企画室 特命准教授）
陪席者: 嘉目 克彦（監事）、大城 光雄（課長代理(併)企画係長）、赤嶺 雅哉（地域連携推進係長）、與儀 あゆみ（産学連携推進係長）、金城 まなみ（企画係主任）、田頭 明子（地域連携推進係主任）、宮平 知佳子（地域連携推進係員）、天願 翔太（産学連携推進係員）、照喜名 佑悟（企画係員）

※審議に先立ち、６月１４日開催の令和元年度第６回運営会議の議事要旨案、６月２０日開催の令和元年度第７回運営会議（メール会議）議事要旨案について確認があり、了承された。

＜審議事項＞
議長から、次の５件の事項における機構の今後の対応について審議を行う旨提案があり、各担当から説明の上、審議を行った。

１．第３期中期計画及び平成３０年度年度計画の実施状況に関する監事監査報告書への対応について
背戸室長から、資料（審議１）に基づき、監事監査報告書への対応について、回答案の説明があった。審議の結果、回答（案）を一部修正し、提出することが了承された。

２．令和元年度「地域共創型学生プロジェクト」の公募について
背戸部門長から、資料（審議２）に基づき、「地域共創型学生プロジェクト」の公募について説明があった。審議の結果、提案のとおり了承された。

３．沖縄科学技術教育シンポジウム（OASES）について
背戸室長から、資料（審議３）に基づき、沖縄科学技術シンポジウム（OASES）について説明があった。審議の結果、提案のとおり地域協働萌芽プロジェクト支援経費から３００千円支援することが了承された。

４．地域連携推進機構リーフレットの更新について

大城課長代理から、資料（審議４）に基づき、地域連携推進機構リーフレットの更新について説明があった。２週間程度の期間で現リーフレットのリバイスを行うこととして了承された。

５．「国立大学法人琉球大学料金規程」の消費税増税に伴う一部改正について

大城課長代理から、資料（審議５）に基づき、消費税増税に伴う一部改正について説明があった。審議の結果、提案のとおり了承された。

＜報告事項＞

議長から、次の７つの事項について機構の現状の認識と情報の共有を図るため、各担当から報告を行うよう発言があった。

１．沖縄産学官協働人財育成円卓会議の議事次第（案）について

大城課長代理から、資料（報告１）に基づき、報告があった。

２．琉球大学における大学発ベンチャーの認定に関する規程改正について

竹村部門長から、資料（報告２）に基づき、第４回地域連携推進機構運営会議において、一部文言を修正の上、了承とされていた大学発ベンチャーの認定に関する規程改正について、総務課法規文書係確認後の改正規程の報告があった。

３．産学官連携部門所掌の支援事業審査結果について

竹村部門長から、資料（報告３）に基づき報告があった。

４．イノベーション・ジャパン大学見本市の出展者確定について

竹村部門長から、資料（報告４）に基づき報告があった。

５．令和元年度 COC＋地域実践推進取組「正課外地域実践教育プロジェクト」の公募について

背戸部門長から、資料（報告５）に基づき、報告があった。

６．各室･部門の当面の活動予定（主要事項）について

各室・部門から、資料（報告６）に基づき、それぞれ報告があった。

７.その他

大城課長代理から、沖縄懇話会から機構への寄附金について報告があった。